

みんな育てる福祉のこころ



1人は万人のために 万人は1人のために



(一社)佐賀県労働者福祉協議会 佐賀市神野東四丁目7番3号 TEL 0952(32)1243
ホームページアドレス: <https://sagarofuku.net/>

第638号

発行日 毎月20日
定価一部 15円
※会員の購読料は
会費の中に含む

発行人 草場 義樹
編集人 待鳥 洋文

佐賀県への要望書提出

10月30日(月)、14時から県庁において、佐賀県への要望書を提出しました。要望書は労福協、佐賀労済生協及び生協連より8項目(15点)の要望で、令和6年度予算編成及び県政への反映を求めています。

要望書の提出は、労福協より3名が出席し、県より井手産業労働部部長をはじめ5名で対応頂きました。労福協より草場理事長、県からは井手産業労働部部長よりそれぞれに挨拶を受け、事務局より具体的な要望事項について趣旨説明を行っています。



県への要望事項

地域勤労者とその家族の生活全般にかかわる様々な課題に対して、その解決をめざす事業の確立、助け合い・支え合う共助の福祉型社会の実現に向け、労福協は「共助」の役割を發揮しながら協働の運動づくりを押し進め、勤労者の福祉の増進に努め、持続可能な社会づくりに積極的に取り組むことを主旨としています。

1. 佐賀県労働者福祉協議会に対する活動補助金について
2. SDGs(持続可能な開発目標)の達成と協同組合への支援について
3. 大規模災害時の安全・安心の確保について
4. 格差・貧困社会の是正、セーフティネットの強化について
5. 消費者生活の充実強化について
6. 安心・信頼できる社会保障の構築について
7. 暮らしの安全・安心の確保について
8. 「ライフサポートセンターさが」の県民への広報・宣伝について

無料年金相談会日程

佐賀県労福協は県内勤務者とそのご家族の生活支援を目的に、2023年6月より社会保険労務士による無料年金相談会を開催しています。年金制度は複雑で、ひとそれぞれに内容が異なることから、年金に関することを社会保険労務士より親切・丁寧の説明します。ぜひこの機会にご相談ください。

社会保険労務士による無料年金相談会開催日程(要予約)

予約はこちらから→



2023年12月13日(木)午後4時30分～6時30分 ※2024年1月以降も開催します。

違い馬頭

罪もない人々が死んでいる。子どもから老人まで無差別に死んでいる。建造物は空爆によって破壊され瓦礫と化し逃げ場もない。電力や水道などのライフラインも遮断され、食料や飲み水も無く餓死寸前の状態となっている。負傷した人々は病院に身を寄せているが治療を受けられず苦しんでいる。そして、ついに病院までもが破壊され尊い命が奪われた。まさに生き地獄である。

イスラエル・パレスチナ問題とは「ユダヤ人のイスラエル」と「アラブ人のパレスチナ自治区」による土地の争いである。現在のイスラエルとパレスチナの関係は、1967年の第三次中東戦争でイスラエル軍がパレスチナ自治区を占領したことで始まった。長期にわたる和平プロセスにもかかわらず、イスラエル人とパレスチナ人は最終的な和平合意に達する

ことができず、「世界で最も解決が難しい紛争」とも言われている。

さて、日本国内に目を向けてみる。幸いなことに宗教や人種による目立った紛争はない。しかし、隣国との諸問題はある。ロシアとの北方領土問題、韓国との竹島問題、中国との尖閣諸島問題、北朝鮮との拉致問題、ミサイル問題など。これらの問題を紛争に持ち込まないために重要なことは「外交」である。政府は紛争を防ぐために「外交」を強化しなければならないし、日本国民ももっと「平和」を叫ばなければならない。

まず、わたしたちが守っていかなければならないのは「平和」である。平和あってこそその自由、生活、仕事であり、人権が尊重される社会が維持されるということをあらゆる機会を通じて認識しあいたい。私たちの子孫の安寧を求めて…

(Y・K)

2023年度 第2回 地区労福協会長・事務局長合同会議を開催

10月19日(木)に、佐賀市「四季彩ホテル 千代田館」において標記会議を開催しました。参加は地区会長・事務局長、事業体より出席いただき県労福協を含め総勢37名となりました。

会議では、県労福協より協議事項として2項目を提示しました。協議事項の中で「2024年度自治体(市町)への要望について」説明し、自治体(市町)への要望書作成の流れについて確認を行いました。その後「ライフサポートセンターさが」の上半期の事業状況報告、また、「九州労働金庫佐賀県本部」・「こくみん共済coop佐賀推進本部」より、報告・提案をいただき、取り組み内容の共有化を図っています。



第28回 介護職員初任者研修 閉講式を開催

10月20日(金)に、7月28日(金)の開講式から延べ3ヶ月にわたる介護職員初任者研修が終了しました。今年度の研修については、受講者20名の負担軽減を考え、前年度より通信学習(自宅学習)時間を14時間増やすことで、通学日数を2日間短縮しています。

受講者の方々は「施設業務の中でレベルアップを図りたい」・「社会貢献に活かしたい」・「在宅介護に役立てたい」等の受講目標を達成するため、真剣に受講されました。閉講式は、草場理事長から労いの挨拶で始まり、受講者代表の大木さんより「介護に関する経験豊富な講師の先生方から丁寧なご指導をして頂き、介護のあり方、やりがい、魅力を感じさせられる研修会となりました」と感謝の言葉を述べられました。

介護職員初任者研修の運営にご協力いただきました講師の方々には、温かいご指導とご支援に深く感謝申し上げます。これからも、労福協は「社会連帯・共助のシステムづくり」に参画し、地域福祉の向上のため尽力してまいります。受講者の皆さんが、この研修を契機に今後、地域や家庭・職場で更なる活躍をご祈念いたします。



杵島武雄地区労福協活動報告

杵島武雄地区労福協では去る10月7日(土)、武雄市の北方運動公園運動場にて「グラウンドゴルフ大会」を開催しました。当日はさわやかな秋風が吹くなか、8チーム・51名の参加者が、8ホールを2回まわる計16ホールでプレーを楽しみました。今年、混戦を制し優勝されたのは「NEOMAX九州労組」でした。参加された方々は小さい子供さまからご年配の方まで和気あいあいとプレーし、時折ホールインワンの歓声や「惜しい、あとちょっと!」などの声も上がり最後の表彰式まで楽しんでいただけたと思っています。また、11月26日(日)に、例年多くのご参加をいただいている人気の「健康ウォーク」、12月3日(日)には「ガーデニング教室」と続けてイベントを開催します。



杵島武雄地区労福協は、今後も参加者の皆様に喜んでいただけるようなイベントの開催を行います。これからもご参加・ご協力をよろしくお願いいたします。

無料法律相談会日程

労福協では県内勤労者とその家族の生活支援を目的に、弁護士による無料法律相談会を毎月1回日曜日に開催しています。12月以降の日程は記載の通りとなりますので、多重債務、相続、奨学金、生活全般のお困りごとなど法律問題でお困りの方は、一人で悩まずぜひこの機会にご相談ください。

0120-931-536

弁護士による無料法律相談会開催日程(要予約)

第133回 2023年12月10日(日) 午後1時～4時

第134回 2024年 1月14日(日) 午後1時～4時

*2024年2月以降も開催します。

九州ろうきんからのお知らせ

佐賀大学にて消費者講座を開催しました!

九州ろうきんでは、消費者教育の一環として学生向けの講座を開催しています。

10月20日(金)佐賀大学において、例年連合佐賀が佐賀大学経済学部に対して「労働に関する提供講座」を行っている中の1コマとして、九州ろうきん佐賀県本部の米森取引拡大担当者が『金融教育セミナー』と題し、①お金を借りるといこと②マネートラブルから身を守る—の大きく2つについて講義を行いました。

1つめの「お金を借りるといこと」では、ローンやクレジットの仕組み、ローンやクレジットの利用における注意点について説明をしました。「お金を借りて買う」と「あとでお金を返す必要がある」＝「お金を借りるといことは将来の収入の先取りである」ため、モノを買うために「お金を借りたい」と思ったときには、そのお金を返せるかどうかよく考えてみる必要があると注意喚起しました。

2つめの「マネートラブルから身を守る」では、多重債務・マルチ商法(ネットワークビジネス)・支払延滞によるトラブルの事例を紹介し、トラブルを避けるにはどうしたらよいか、トラブルに遭ってしまったらどうすればよいかについて説明をしました。

最後に、『みなさんが社会に出ると、自分のことは自分で決めなければなりません。誰かの意見を鵜呑みにしたり、人に勧められるままに行動するのではなく、自分自身がお金に関する正しい知識を身に付け、その都度判断し行動する必要があります。みなさんが将来「お金」に困らない生活を送るためにもお金と賢く付き合いながら人生を歩んでいきましょう』と呼び掛けました。

受講した生徒からは、「リボルビング払いという言葉はよく聞かすが、分割払いとの違いや月々の支払額がほぼ一定だということを知った。」「リボ払いはしてはいけない、と言うのはよく耳にしていたが何故なのかはあまり知らなかった。高い利息を長い期間支払い、最終的に利息が大きな金額になるという危険性についてしっかり学ぶことができた。」との感想があるなど、身近なクレジットカードの話が印象に残った学生が多く、参考になったとの多くの声をいただきました。学生に対し正しいお金との関わり方について考える機会とし、成人年齢引下げに伴う若年層のマネートラブルの増加や、情報過多により正しい選択が難しい時代の中、福祉金融機関としての役割を果たすことができたのではないかと思います。



県ろうきん友の会連絡協議会グラウンドゴルフ大会が開催されました!

10月24日(火)佐賀市民運動広場において、第1回佐賀県ろうきん友の会連絡協議会主催によるグラウンドゴルフ大会が開催されました。天候に恵まれた気持ちのよい秋晴れの中、県内各地区より16チーム93名の参加のもと熱戦が繰り広げられ、鳥栖三養基地区Aチームの優勝で幕を閉じました。

県内全域から参加された皆さんは、生き生きとプレーしながら親睦を深められ、4年ぶりに開催となったグラウンドゴルフ大会を満喫されていました。



第19回 労福協「ライフプランセミナー」web視聴について

労福協では、勤労者の生活をサポートし生活設計を支援することを目的として、「ライフプランセミナー」を開催します。

今回のセミナーは、50歳代～60歳代の生活課題をテーマに選定しており、ライブ配信によるweb視聴も可能となっています。リタイヤに向けての資産形成方法を知ることが出来ます。また、リタイヤ後にこういったことに気を付けるべきかを知ることが出来るセミナーとなっていますので、ぜひ視聴をお願いします。

- 開催日時 2023年11月25日(土) 10:00開会
- スケジュール
開会・主催者挨拶 10:00～10:10
講演 10:10～12:10
第1部『ラストチャンス！ 老後を安心して過ごすために今「やるべきこと」』
第2部『リタイヤ後における、お金の上手な付き合い方』
講 師 FFOファイナンシャルオフィス代表 山本 愛氏
- web視聴方法 下記のURLにて視聴して下さい。特に申し込みは必要ありません。
<https://youtube.com/live/6li5057HhQo?feature=share>



セミナー当日に視聴できなかった方や再度視聴したい方のために1か月後まで視聴可能とします。それ以降は視聴できなくなりますのでご注意ください。

こくみん共済 coop からのお知らせ

4123X003

こくみん共済 NEWS

名村造船所工場見学会にて

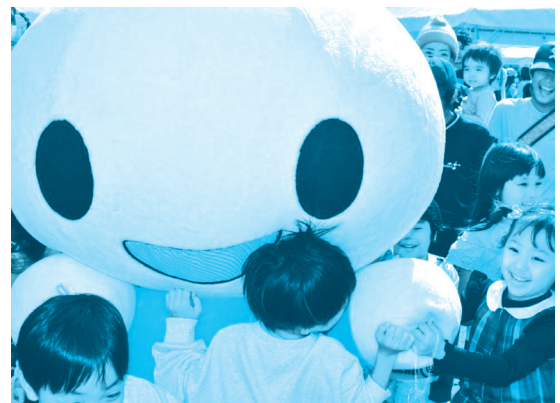


2023年10月15日(日)名村造船所伊万里事業所において大型船見学会が開催されました。こくみん共済coopでは災害時の体験として「煙体験ハウス」「VR災害体験」の防災ブース出展を行い、多くの方に災害時の仮想体験を経験していただきました。

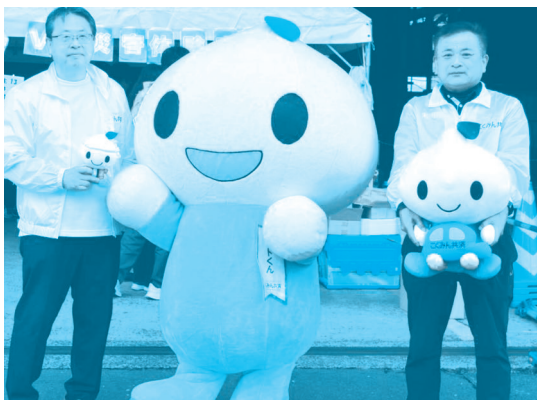
【煙体験ハウス】



火事の時、火よりも怖いのは「煙」と言われています。煙体験ハウスでは、煙のたちこめたテントの中をどうやって避難したら体を守るかの実体験をしていただきました。



【VR災害体験】



「土石流」「火事」「地震」の仮想体験ができます。土砂災害の濁流に飲み込まれたり、自身によるガラスの破損・家具の倒壊も疑似体験できます。